

工芸研修生(随時受入)の募集

沖縄県工芸振興センター（以下「工芸振興センター」という。）では、工芸技術者の育成を目的とした工芸技術研修生（随時受入）を募集しています。研修を希望される方は、以下の内容を確認の上、応募下さい。

1. 研修内容

- ・形 態：随時受入（織物、紅型、漆芸、木工芸）
- ・内 容：応募者が希望する技術
- ・定 員：若干名
- ・期 間：4月中旬～翌3月中旬。開始月（4月、7月、10月、1月）
- ・日 数：上記期間内の16日以上120日以内
- ・曜 日：火～土曜日。（日・月・祝日、慰靈の日、12/29～1/3は休み）
- ・時 間：9時15分～17時15分
- ・場 所：おきなわ工芸の杜貸し工房D及び共同工房等（豊見城市字豊見城1114番1）
- ・受講料：無料（材料費・道具代等は自己負担）
- ・制作費：課題制作に要する経費は自己負担となります。金額は既に所有する道具などの有無、制作する課題作品の内容により異なります。
- ・傷害保険：怪我等に備え加入が必要となります

2. 募集対象者

- ・研修場所に通所可能な地域に居住または居住見込みである者
 - ・研修修了後に県内工芸産業に従事しようとする者
 - ・研修受講に支障のない健康状態である者
 - ・次のうちいずれかの技術的要件を満たす者
 - ア) 県内工芸産地にて後継者育成事業を修了した者
 - イ) 県内工芸事業所の事業主または従業員であり、当該研修に関する技術の業務について1年以上の経験がある者
 - ウ) 当該分野に関する学校等で専門的に技術を学んだ者
- 例：沖縄県立芸術大学美術工芸学部デザイン工芸学科（染織専攻）、
沖縄県立首里高等学校染織デザイン科 等
- エ) 当該産業従事者または同等の技術経験を有する者であり、工芸振興センター所長が適当と認めた者

3. 応募方法

- ・事前相談：応募者が希望する技術、期間、進め方、成果など内容について伺います。
その上で応募いただけるかについてお答えいたします。
- ・願書など書類の提出：①研修願書（写真貼付）、②研修計画書、③住民票抄本
：④技術経験が確認できるもの（例：作品の画像、賞歴など）
- ・受付期間：研修を開始する月の2か月前から3週間前まで。

4. 入所決定までの流れ

- ・応募書類による書類考查を実施し、この通過者を対象とした面接考查の結果を経て、入所者を決定いたします。面接考查は原則として対面での実施となります、遠隔地に居住などの理由によりリモートでの実施を希望される場合は、事前にその旨をご相談ください。

5. 選考結果

- ・郵送にて通知いたします。
- ・入所の決定後に誓約書、健康診断書の提出をお願いします。

6. 研修の開始

- ・研修計画の初日に実施する「入所式」を経て開始となります。

7. 応募書類の提出、問合せ

- ・沖縄県工芸振興センター（工芸研修の担当者）
- ・住所：〒901-0241 豊見城市字豊見城 1114 番 1
- ・電話：098-987-0380
- ・E-mail:xx054110@pref.okinawa.lg.jp